#### 工事執行機関 41320 県中建設事務所

## (当初・)変更

# 入札(見積)執行調書入札(契約)結果書

年災		事項					契約	令和元年10月18日
工事番号	19-4	1320-0183	工事名	道路橋り。	ょう整備(再復)工事	(橋梁上部)	着工	令和元年10月18日
入札執行	年月日	令和元年	三10月9日	発注種別	06 鋼橋上部工事		完成	令和2年9月24日
審議	番号	公所	000000	本庁				
路線・汽	可川名	吉間田滝根	線		-			予 定 価 格
工事箇月	折 自	田村郡小野	阿大字小野親	折町地内				312, 610, 100
	至		•		(仮称)Aラ	ランプ橋		
工事	既 要	橋梁上部工	(鋼 2 名	圣間連続非合成		. 2 m, W=3.	25 (	5. 5) m

業者コード	落	札 者 の 住 所	
業者名	入 札 額 及 で	び再入札額	落札額(契約額)
100000099	(1) 000 000 000	1 (0)	T
東開工業 (株)	(1) 290, 000, 000 (3)	(2)	
100000102	郡山市 西田町鬼生田		1
矢田工業 (株)	(1) 253, 500, 000		279 250 000
	(3)	(4)	278, 850, 000
	( )		
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
			T
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	( )		ĭ
	(1) (3)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)		T
	(1) (3)	(2) (4)	
	(3)	(4)	
	(1)		1
	(1)	(2) (4)	
	(0)	(4)	
	(1)	(0)	T
	(1) (3)	(2) (4)	
	(0)	( * /	
	(1)	(9)	T
	(1)	(2) (4)	
	(0)	( * /	
	(1)	(0)	T
	(1)	(2)	
 			<u> </u> ゔな

<sup>・</sup> 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

## 条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

 (	入札執行権者	県中地方振興局長	小柴	宏幸	)
(	立会人職氏名				)

	工事	F番号 19-4	$1 \ 3 \ 2 \ 0 - 0$	183	年日	公	告	R元.	8.30	华 1 本 2 二	n = 1	0.15	夕 小元八二		審查委員会	R元.8.8	//x +/a 1/h-€31	地方審査委員会		
	I.	事 名 道路橋りょう割 上部)	整備(再復)	工事(橋梁	月日	開	札	R元.	10. 9	落札者決定	K元. I	0. 15	条件設定		審查委員会	R元. 8. 26	資格確認	本庁審査委員会		
		入札参加者							入札参	加資格の確認	忍結果									
N	0.	商号、名称又は特定建 設工事共同企業体名	① 工事等請負 有資格業者 名簿に登録 されている	② 施行令第167 条の4第1項 各号のいず れかに該当 しない	③ 入札参 格停止 中でない		会社更続又は	は民事 5続中	⑤ 有効な 事項審 受けて	経営 格付	要件	⑦ 地域要	され の 9	1た企業	⑨ 公告に記載 された配置 予定技術があ の実績があ るか		落札候補 者の順位	入札結果	備	考
	1	東開工業(株)																290, 000, 000	予定価格	超過
	2	矢田工業(株)	0	0	С	)	(	)	0			0		_	_		1	253, 500, 000	落札	者
	3																			
	4																			
	5																			
	6																			
	7																			
	8																			

#### 総合評価方式評価結果

工事種別 鋼橋上部工事 工事執行権者 県中建設事務所長

工事番号		19-41320-	0183		I	事名			道路	喬りょう	き整備	(再復	()工事	(橋梁	上部)	)		予定	価格	(円)	;	312,61	10,100	)	エ	期	エ	期34	13日間	間		開札予	定日		令和	口元年1	0月 9日	3
路線河川名		吉間田滝	恨線		工事	箇所	田村	郡小野	野町大	字小野	新町地	也内(仮	称)A5	シプ橋	I	事の根	要	材	喬梁上	.部工	(鋼2名	圣間連	続非	合成箱	箱桁橋	) L=8	6.2m V	/=3.25	5(5.5)n	n	i.	技術審	査日		令₹	口元年1	0月 3日	3
地域要件		全国			入札	参加者の	の所在は	地等(氵	肖防団以	<b>人外) の</b> 記	評価対	象地域					県	内					消防	団への	継続加	口入状剂	況の評値	西対象	党地域					県	.内			
																		価	格以	外の記	平価項	目及	び点数	数														
				(様式		<b>企業σ</b> (特別簡			[11号))		予定					1	企業の	)地域	社会に	対す	る貢献	忧度(村	<b></b>	8号(特	持別簡易	易型は	様式第一	1号)]	)		施工計画	hn 25		〔標準	析提案 『型のみ <sup>【第10号)</sup>	·)	品質確保	加算点
		入札参加 の所在地	白	施工 能力	工事成績	優良工事	管理	技机	所者確 R数	技術	析者	施工能力	工事 成績	工事	障がい者	管理	への	業者	女性	と生	野進	市町					象地均				性 (様	加算 点(a)				加算	等の 確実 性	(a) +
入札参加:	者	(契約する本店・支属	5			衣彰	能力	·	技能	資格	継続			表彰	の雇 用		配慮	沽用	心援	沽	Ж	村 実績	人和 参加	ポフ I ン	消防 団加	I ①災暑	選択項 害対応	月(2	<u>項目)</u> ③	4	式第 9号)		技			点(b)	加算	加算点 (b)
7 (10 <i>9 1</i> )A	<u> Г</u>	本店・文店 営業所) ・	· )					人数	<b>±</b>	保有 年数	教育												者の 所在 地	アイ		出動	協定:締結;	新卒 離職 者雇	雇用	除雪 維持			術提案の採				点 (c)	加算点
	外企業	地域密着	复旧型	2.0点								0.5点	0.5点 0.5点								<u> </u>	1.0点	3.5点	0.5点	0.5点	1.25点	1.25点 1.25点	1.25点	1.25点	1.5点			ᅕ	10 or	10 or			
	の別	簡易型標	準型	1.0点	1.0点	1.0点	0.5点	0.5点	0.5点	0.5点	0.5点	1.0点	1.0点	1.0点	0.5点	0.5点	0.5点	1.5点	0.5点	0.5点	1.0点	2.5点	3.5点	2.0点	1.0点	2.5点	2.5点	2.5点	2.5点	3.0点	10点		$\vdash$	20点	20点		7点	
東開工業(株)	県内 [	福島市	]	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5		0.5	w (an an an an an an an an an an	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	1.5	0.5	0.5	_	_	1.0	2.0	1.0		2.50	2.50		*****	7.0	27.50		16.00	10.00	26.00	7	60.50
矢田工業(株)	県内[	郡山市	]	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5		0.5		1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	1.5	0.5	0.5	1.0		1.0	2.0	1.0		2.50	2.50			8.0	29.50		16.00	10.00	26.00	7	62.50
	]		]																													0.00				0.00		0.00
	]		]	~~~~~~~~~								w handananananananan			· Annonenenenenenen															~~~~		0.00			honononononon	0.00		0.00
	[		]	************																												0.00				0.00	******************************	0.00
	]		]																													0.00				0.00		0.00
	[		]																													0.00				0.00		0.00
	[		]																													0.00				0.00		0.00
	]		]																													0.00				0.00		0.00
	]		]																													0.00				0.00		0.00
	]		]																													0.00				0.00		0.00
	[		]																													0.00				0.00		0.00
無効を除	く参加者	2者合計		2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	0.0	1.0	0.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.0	1.0	1.0	1.0	0.0	2.0	4.0	2.0	0.00	5.00	5.00	0.00	0.00	15.0	57.00		32.00	20.00	52.00	14	123.00
無効を除	く参加者	1 2者平均		1.00	1.00	1.00	0.50	0.50	0.00	0.50	0.00	1.00	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.00	1.00	2.00	1.00	0.00	2.50	2.50	0.00	0.00	7.50	28.50		16.00	10.00	26.00	7.00	61.5

<sup>※</sup>技術提案の採否は、採の場合には「O」、否の場合には「×」と表記すること。

<sup>※</sup>技術提案の採否が否の場合には、「加算点(b)」の欄には/(斜線)を記入すること。

<sup>※</sup>無効の場合は、各点数欄を空白とし、加算点合計((a)+(b))欄に「無効」と記載する。

<sup>※</sup>契約締結後の公表時には予定価格を記入して公表すること。

<sup>※</sup>地域密着型の場合、ボランティア活動及び選択項目については、工事箇所と同一の土木事務所管内の業者のみ評価対象。

<sup>※「</sup>技術者確保数」と「技能士」、「資格保有年数」と「継続教育」、「災害出動実績」と「災害協定締結」は、重複して加算しないこと。先に記載の項目の得点がない場合、後の項目が評価対象となる。

<sup>※</sup>選択項目については、一般土木工事又は舗装工事の場合は①~④から2項目、それ以外の工事の場合は①~③から2項目を選択する。

#### 総合評価方式入札結果

工事種別 鋼橋上部工事 工事執行権者 県中建設事務所長

工事番号	19-41320-0183	工事名	道路橋りょう整備(再復)工事	事(橋梁上部)	予定価格(円)	312,610,100	工期	工期343日間	開札予定日	令和元年10月 9日
路線河川名	吉間田滝根線	工事箇所	田村郡小野町大字小野新町地内(仮称)Aランプ橋	工事の概要	橋梁上部工(鋼2	2径間連続非合成	箱桁橋) L=8	6.2m W=3.25(5.5)m	技術審査日	令和元年10月3日

学識経験者の職・氏名		落札者	<b></b> <b>大定基</b> 準		落札者の決定			
職業等	氏名	意見の適否	意見聴取月日	落札者決定の際の意見聴取	意見の適否	意見	.聴取	月日
平成30年度 第8回福島県総合評価委員会議	別紙のとおり	適	平成31年 3月18日	要・不要		平成	年	月
			平成 年 月 日	要 • 不要		平成	年	月

入札参加者	入札参加者の所在地 (契約する本店・支店・営業所)	標準点	加算点	標準点 十加算点 (A)	入札額 (円:税抜き) (B)	評価値算出価格 (円:税抜き) (C)	評価値 (A/C) ×10,000,000	順位	低価格入 札の該当	備考
東開工業(株)	福島市	100	60.50	160.50	290,000,000	_	-	-	-	予定価格超過
矢田工業(株)	郡山市	100	62.50	162.50	253,500,000	253,500,000	6.4102	1	-	落札者
入札参加者 2者										

<sup>※</sup>評価値は少数第5位を切り捨て、少数第4位まで表記する。ただし、表記の値では順位が分からない場合は、順位が分かる桁数で表記する。開札時点で有効の入札参加者は全て順位を記載すること。

<sup>※</sup>契約締結後の公表時には予定価格を記載して公表すること。また、備考欄には、「落札者」「無効(理由も記載すること)」「失格(理由も記載すること)」等を記載すること。 ※学識経験者の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載して会議出席者名簿等を添付すること。

<sup>※</sup>低価格入札の該当欄には、調査基準価格を下回った入札の場合「低価格入札」、調査基準価格を下回らなかった入札の場合「一」を記載すること。

### 施工計画の適切性に対する評価結果

工事執行権者

県中建設事務所長

ſ	工事番号	19-41320-0183	工事名	道路橋りょう整備(再復)工事(橋 梁上部)	工事箇所	田村郡小野町大字小野新町地内 (仮称)Aランプ橋	路線•河川名	吉間田滝根線
	工事概要	橋梁上部工(鋼2径間連	続非合成箱桁橋) L=8	6.2m W=3.25(5.5)m				

			施工計	画の適切性 配点1	00点(総合評価方式に	おける加算点配点10点	i)		
入札参加者		様式第9号(その1)				号(その2)			
		工事の工程表			工程、品質、出来形	が及び安全管理計画			総合評価方
	配点	30					70	合計	式における 加算点
	項目	1  工程計画 	1  工程管理計画 		3 安全管理計画	4 環境配慮	5 施工上の工夫(環境 配慮を除く)		<b>川</b> 昇
東開工業(株)		30	15	15	12	0	5	77	7
矢田工業(株)		30	15	15	10	5	5	80	8
_									
_									
_									
_									
_									
_									
_									
_									
_									
_									

<sup>※</sup> 施工計画の適切性が不適である場合、不適となった項目の点数欄、合計欄及び総合評価方式における加算点欄に「不適」と記載し、他の項目の点数欄には「\*」と記載する。

#### 入 札 公 告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の6第1項及び福島県財務規則(昭和39年福島県規則第17号)第246条第1項の規定により公告する。

令和元年8月30日

福島県県中地方振興局長 小柴 宏幸

#### 1 入札に付する事項

	<u> </u>	□ 再度公告 □ 改めて公告(設計、条件等の見直しあり)
区分	■ 新規	前回公告なし
工事番号	19-413	20-0183
工事名		)整備(再復)工事(橋梁上部)
工事箇所		丁大字小野新町地内 (仮称) Aランプ橋(吉間田滝根線)
工事概要		(鋼 2 径間連続非合成箱桁橋) L=86. 2m、W=3. 25 (5. 5) m
完成期限	工期343	
予定価格	契約締結後は	· ·
項目	該当の有無	該当する場合の内容説明
最低制限価格	該当なし	・施行令第167条の10第2項に基づき最低制限価格を設定するエ
		事
総合評価方式	標準型	・価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評 価方式の適用工事
		・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法は、入札説明書による。 ・当該入札では評価基準価格を設定する。
低入札価格調查	該当	・施行令第167条の10の2第2項の規定に基づく低入札価格調査制度適用工事 ・調査基準価格を下回った入札を行った場合は、評価値が最も高い者であっても必ずしも落札者とはならない場合がある。また、低入札価格調査に協力すること。
施工体制事前提出方式	該当なし	<ul><li>・福島県施工体制事前提出方式の適用工事</li><li>・施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等は、 入札説明書による。</li></ul>
電子入札	該当	電子入札に参加するには、電子入札システムへの事前登録が必要 電子入札システムのホームページ http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当	電子閲覧システムのホームページ http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代理人の常 駐義務の緩和	該当	落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。
再資源化等	該当	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
混 復興JV以合 外	該当	単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札
合外入復興JV	該当なし	単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第3項で規定する別に定めるものについて(平成23年12月28日付け23財第1971号通知(平成27年3月20日一部改正))における特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札

#### 2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

## (1) 単体企業の場合

発注種別 鋼橋上部工事	福島県平成31・32年度工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示
格付等級 A	した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されている
	こと。
許可業種 鋼構造物工事業	建設業法(昭和24年法律第100号)の左の欄に表示した業種の許
	可を受けていること。
地域要件 全国	県内とは、福島県内に本店を有する者であること。
技術者の工事経験	・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある監理技
····································	術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。(た
	だし、請負金額が3,500万円未満(建築一式工事の場合は7,00
	0万円未満)になる場合は、専任を要しない。)工事経験とは、現在雇
	用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請
	(JVの場合は、出資割合が20%以上の構成員であって、共同施工方
	式ではなく、分担施工方式によるときは、分担した工事が左の欄に表
	示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別が
	建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。)。
	ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に
	関する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の発注者、土地開
	発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組
	合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又
	は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技
	術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験と
	は、建設業法第26条第1項で規定する主任技術者又は同条第2項で
	規定する監理技術者としての経験をいう。
	・監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修
	了証を有する者であること。
企業の工事実績	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事実績
必要なし	があること。
企業の工事規模実績	元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左
必要なし	の欄に表示した金額以上の施工実績(JVの場合は、出資割合に相当す
	る額とする。)があること。
	ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1
1 D V 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	件とみなす。
J R近接工事	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格
該当なし	を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。
	なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工
	事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。

#### (2) 特定建設工事共同企業体の場合

構成員	_特定建設上事共同企業体の 引の数	2者又は3者であること。		
	3000000000000000000000000000000000000	・構成員全員が、構成員共通の資格要件を満たしていること。		
111/4/15	و د د السام	・代表構成員の資格要件を満たす者1者及びその他の構成員の		
		資格要件を満たす者1者又は2者の組み合わせであること。		
結成力	三注:	自主結成であること。		
		<ul><li>・2者の場合は、各者30%以上であること。</li></ul>		
各構成員の出資割合		<ul><li>3者の場合は、各者20%以上であること。</li></ul>		
	技術者の工事経験	・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある		
1177		生生の欄に表示した工事程級(配置役所有としての程級)がある  監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できるこ		
	必要なし	監理技術有文は主任技術有を工事現場に専任で配置できるこ   と。(ただし、請負金額が3,500万円未満(建築一式工事の		
		と。(たたし、韻貝並顔がる, 300万円木橋(建業―氏工事の 場合は7,000万円未満)になる場合は、専任を要しない。)		
(グ)		・工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、 左の欄に表示した期間に元請(JVの場合は、出資割合が2		
格格				
の資格要件		0%以上の構成員であって、共同施工方式ではなく、分担施工		
件		方式によるときは、分担した工事が左の欄に表示した工事に該		
		当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別が建築工		
		事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除		
		く。)。ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の		
		適正化の促進に関する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の窓法者 しい思惑のない 地大学の かた かた かんだい		
		共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給		
		公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地水原区、八大大党社上福息県大区和大党社上		
		地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会		
		津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技術者として推ねった公覧ない。この担合記器は従者しての経験し		
		て携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験と		
		は、建設業法第26条第1項で規定する主任技術者又は同条第		
		2項で規定する監理技術者としての経験をいう。		
		・監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者 講習修了証を有する者であること。		
	発注種別 鋼橋上部工事	福島県平成31・32年度工事等請負有資格業者名簿の左の		
代表		福島県千成31・32千度工事寺間貝有貝俗乗有名牌の左の  欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級		
表構	格付等級 A	個に表示した光圧性別において、左の欄に表示された俗的等級   に登録されていること。		
成員	· 可光锤 / / / / / · · · · · · · · · · · · · ·	·		
員	許可業種 鋼構造物工事			
の容	業	種の許可を受けていること。		
格格	地域要件 全国	県内とは、福島県内に本店を有する者であること。		
' '	人业。了去办法			
	企業の工事実績	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工		
	必要なし	事実績があること。		
	企業の工事規模実績	一元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金		
	必要なし	額が左の欄に表示した金額以上の施工実績(JVの場合は、出資		
		割合に相当する額とする。)があること。		
		ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は10世上である。		
		合は1件とみなす。		
	J R近接工事	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」		
	該当なし	の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置で		
		きること。		
		なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定す		
		る「工事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。		
	出資割合	構成員のうち最大であること。出資割合が同じ場合において		
		は、施工能力の大きい者であること。		
_				

マ	発注種別	鋼橋上部工事	福島県平成31・32年度工事等請負有資格業者名簿の左の
$\tilde{\mathcal{O}}$	格付等級	Α	欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級
他 の 構 成			に登録されていること。
	許可業種	鋼構造物工事	建設業法(昭和24年法律第100号)の左の欄に表示した業
		業	種の許可を受けていること。
成員の	地域要件	全国	県内とは、福島県内に本店を有する者であること。
資格		•	
	企業の工事実績		元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工
要件	必要なし		事実績があること。
件	企業の工事規模実績		元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金
	必要なし		額が左の欄に表示した金額以上の施工実績(JVの場合は、出資
			割合に相当する額とする。)があること。
			ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場
			合は1件とみなす。
	JR近接工	事	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」
	該当なし		の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置で
			きること。
			なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定す
			る「工事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。

#### 3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等は要しない。(電子入札対象工事にあっては、電子入札システムにより開札を行うため、入札参加者は当該システムにて、必ず、入札参加の受付をする必要がある。)

設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表について は、入札説明書による。

設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

項目	期間又は期日	場所等
設計図書等の閲覧等	令和元年 8月30日(金)	
	~	電子閲覧システムによる。
	令和元年10月 8日(火)	
設計図書等の質問	令和元年 8月30日(金)	郡山市麓山1丁目1番1号
	~	福島県郡山合同庁舎
	令和元年 9月 5日(木)	県中建設事務所総務部総務課
		電話番号 024-935-1410
		ファクシミリ 024-935-1407
		電子メール
		kentyuu.ken@pref.fukushima.lg.jp
質問の回答予定	令和元年 9月 9日(月)	福島県県中地方振興局出納室ホームページ
		入札書等の提出前に、必ずホームページで
		質問回答を確認すること。
入札参加受付	令和元年 9月20日(金)~	・電子入札の場合に限る。
	令和元年 9月24日(火)	・電子入札システムへの入力による。
入札書等の提出	令和元年10月 8日(火)	電子入札システムへの入力による。
開札	令和元年10月 9日(水)	開札は公開とする。
	午前 9時30分	郡山市麓山1丁目1番1号
		福島県郡山合同庁舎 出納室
落札者の決定予定日	令和元年10月16日(水)	
<u>I</u>		

- ※ 電子閲覧システムの利用時間は、午前9時から午後10時まで(福島県の休日を定める条例 (平成元年福島県条例第7号)第1条第1項に規定する県の休日を除く。以下同じ。)です。
- ※ 電子入札システムの利用時間は、午前9時から午後5時までです。
- 4 入札参加資格要件の審査に関する事項

落札候補者が決定した場合は、開札後速やかに当該落札候補者に電話等確実な方法により通知

なお、落札候補者の入札参加資格要件の審査、落札者の決定及び入札参加不適格の通知につい ては、入札説明書による。

5 入札保証金及び契約保証金

入札保証金及び契約保証金については、入札説明書による。

6 入札の無効

2の入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札及び福島県工事等競争入札心得等に おいて示す入札に関する条件等に違反した入札は、無効とする。

#### 7 その他

(1) 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下 記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に 要する方策に変更が生じ、土木工事標準積算基準(福島県土木部)に基づく金額相当では適 正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算 変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。

営 繕 費:労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(2) 本工事は、「東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について」 (平成26年2月7日)(技術管理課

HP:http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025b/torikumi.html 参照) を適用し積算して いる工事である。

(3) 本工事は、『土木部発注工事における「週休2日確保モデル工事」試行要領』(技術管理課 HP:http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025b/shuukyuufutuka.html 参照)の対象工事 である。

受注者は試行要領に定める事項について遵守しなければならない。

本工事の発注方式は(受注者希望型・ 発注者指定型 )である。

(4) その他詳細は、入札説明書による。また、不明な点は次に示すところに照会すること。

問い合わせ先 福島県県中地方振興局出納室

電話番号

024 - 935 - 1472

ファクシミリ

024 - 935 - 1499

電子メール kenchu. suito@pref. fukushima. lg. jp

提出する書類一覧表(郵便入札の場合、入札書と一緒に提出する書類一覧表)

提出書類	郵便入札の場合		電子入札対象工事の場合	
	外封筒	中封筒	入札参加受付時	入札書等提出時
技術提案書	$\cap$		(注1)(注2)(注3)(注4)	
	O		0	
入札書		0		システムに入力
見積内訳書		0		○ (注2)
見積内訳総括表				
(低入札価格調査事務処理		$\circ$		○ (注2)
要領様式第6号)				
工事費内訳書				
(福島県施工体制事前提出				
方式試行要領様式1号)				
※郵便入札の場合は同様		_		_
式及び同様式を記録した				
CD-R(追記型コンパク				
トディスク)				
下請工種内訳書				
(福島県施工体制事前提出		_		_
方式試行要領様式2号)				

- ※ 封筒の外または中に入れる書類を間違えると無効になります。
- ※ 電子入札における留意点
  - (注1) 入札参加受付時に、システムの仕様上、添付資料の提出が必須となりますので、総合評価 方式の適用工事でない場合(技術提案書の提出がない場合)は任意のファイル(内容は問い ません)を資料として添付してください。
  - (注2) 添付するファイル(任意のファイルを添付する場合を除く。)を間違えた場合、入札を無効とすることがありますので注意してください。
  - (注3)総合評価方式(標準型)の場合、様式第9号(その1~その2)及び様式第10号の提出時期は、競争参加資格確認の翌日までになります。
  - (注4)総合評価方式の適用工事であって、標準型以外の場合は、入札参加受付時に技術提案書を提出済みでも、システムには提出ボタンが表示されます。これは、システムの仕様により一律表示されるものであり、実際の提出状況は反映していません。